

2025年8月3日 八ヶ岳 河原木場沢 L谷内 SL岩田 小嶋 森田(記録) 坏

猛暑が続く中、毎年恒例の河原木場沢に行ってきました。バリエーションルートを希望してこのたび入会した坏さんの歓迎山行を兼ねています。

5:40 桜平へと向かう林道傍らに駐車して、沢装備～入渓。さすが標高1,600m超え、すぐに涼しさを感じました。水量も多くなり歩きやすい美しいナメ帯が続きます。

30～40分ほどして4mほどの滝が現れます。リーダー谷内さんにロープを出してもらい、フリクションの効くところを探りながら足を置く。沢デビューの坏さんは登攀系の経験があるので危なげなくクリア。

ナメと小滝が次々に現れ、苔で滑りそうな箇所はお助けスリングを出してもらい登りました。その後、直登できない5m滝は左岸を巻き梯子を下りて醤油樽の滝の真下に出る。

水音が大きく間近で見ると大迫力でテンションアップ。女子3人は滝行し、ひいては昂って滝壁に逆立ちし始める若女子1名ありけり。

見上げると落口はえぐられているような形をしていてなんとも神秘的。それにしても何で「醤油樽」なんでしょうね？

直登不能なので右岸の遊歩道に沿って高巻きし、滝の上部に出る。その後はナメと小滝の連続で癒しの時を味わいます。沢の上部は倒木が多く、去年には無かった倒木を発見しました。その後、核心部である小滝&2段の滝。ここは左岸を巻きます。リーダーが先行してロープを固定してのトラバース。去年より崩れやすく滑る箇所がありました。

ラストは上がハングしている滝を巻き、終了点である二俣へ出ます。ここで沢装備を解除し登山靴を履き天狗岳西尾根登山道へとツメて行く。崩壊が進んだガレザレ落石注意の急登は沢を浴びた後の身体にこたえます。イブキジャコウソウ、イチゴ、コケモモその他のお花たちに励まされ、西尾根稜線に出て、下山。

今日はこれで終わりではありません。二次会あり。坏さんの入会歓迎のソーメン会です！駐車した場所近くの沢へ下り、薬味たっぷりのソーメンを楽しみました。沢で冷たくシメたおそうめの味は格別です。準備してくれた山メシ好き陽和ちゃん、アドバイザー谷内さん、ありがとうございました。

坏さん、慣れないメンバーと初めての沢登りで緊張したと思います。一日お疲れ様でした。これからの山行をよろしくお願ひします。

また、この沢は去年に続き2度目でしたが再度訪れることで良い復習となりました。

【コースタイム】

5:40 入渓

6:40 醤油樽の滝

9:00 二俣(脱渓)

11:00 天狗岳西尾根稜線

12:00 枯尾の峰

12:40 入渓点(駐車場)



